



8月26日、台北駐日経済文化代表処の謝長廷代表から「大曲の花火大会」を鑑賞いただくため、仙北市、大仙市、仙北市国際交流協会の三者連名で花火大会にお招きしました。今回は5年ぶりの訪仙で、コロナ禍後における代表処初の仙北市への公式訪問となりました。

## 台北駐日経済文化代表処の来訪

8月26日・27日



台北駐日経済文化代表処は、11月13日から17日までの期間、台湾文化センター（東京都）で、北投石関連展示会の開催を予定しており、花火鑑賞翌日の8月27日には玉川温泉を視察し、北投石を鑑賞しながら交流しました。同日に開催された歓迎夕食会には仙北市長、仙北市議会議員、および議会議員、そして主催団体の仙北市国際交流協会会員など、総勢29人が出席しました。



↑くす玉を割って100周年を祝いました。



↑創作和太鼓柱組による演奏。



↑郷土芸能でお出迎えました。

8月31日にJR田沢湖駅が、開業100周年の節目を迎え、9月2日には田沢湖駅前で記念式典が行われました。

式典では、JR秋田支社の井料青海支社長が「田沢湖駅は、温泉や駒ヶ岳、スキー場など、魅力的なスポットが多くある地域の玄関口として、これまで愛されてきた。今後も観光の推進に努める。引き続き、駅と新幹線を「愛顧」いただきたい」と、あいさつがありました。

当日の式典では、創作和太鼓柱組による演奏が披露されたほか、駅のホームでは日本郷土民謡協会生保内支部による郷土芸能で、新幹線から降りるお客さまをお出迎えました。

## 開業100周年記念式典

JR田沢湖駅

9月14日、仙北市老人クラブ連合会主催の世代間交流運動会が、生保内市民体育館で開催されました。

これは、世代を超えた「生きがいづくり、仲間づくり、体力の維持増進」を目的に開催され、市内21老人クラブの60歳代から90歳代までの106人が参加し、紅白のチームにわかれて、9種目で点数を競いながら交流を深めました。

ネットを挟んで同じチームの3人ずつがボールを床に落とさず、何回ネットを超えられるかを競う「手のひら健康パレー」では、好プレーが出る拍手が送られるなど、スポーツを通じて交流を深めました。



何回ネットを超えられるかを競う「手のひら健康パレー」

## 世代間交流運動会

仙北市老人クラブ連合会



左から佐竹知事、王代表取締役社長、田口市長。

嘉創株式会社が「誘致企業」として認定されたこと、立地協定締結式が8月29日、県庁で行われました。

締結式には、同社の王玉冬（わん ゆんごん）代表取締役社長と佐竹知事、田口市長が出席。それぞれが協定書に署名し、協定が締結されました。

同社は、平成22年に東京都で設立され、現在は中央

誘致企業として認定

## 嘉創株式会社と立地協定締結

区日本橋に本社を置く従業員21人の会社で、システム開発、センサー、植物の水耕栽培装置などを手がけています。

仙北市が国家戦略特区の地方創生特区と近未来技術実証特区に指定されており、同社が予定するIoTやIoT関連の実証実験を実施しやすい環境にあること、Aターンフェアなどを通じ、県や市による採用面のサポートを受けやすいことなどが決め手となり、8月1日にJR角館駅前のシェアオフィス「ORENC H1（おれんち）」内に、秋田支社を設立。9月1日から社員2人で業務を開始しています。

締結式で王代表取締役社長は「地元の企業や自治体と緊密に連携し、地域の発展に貢献していきたい」と話しました。



ツアー参加者をお迎える（株）リベンリ秋田の松澤さん。

市内にIT企業などのサテライトオフィスが増えることによる若者の雇用の場・創業機会などの創出を目指して、8月30日から9月1日にサテライトオフィス誘致のための市内視察ツアーを実施し、首都圏IT企業など8社10人が市内を訪れました。

2泊3日の視察では、わらび座のシアターエデュケーション体験、市内企業の訪問、農家民宿の宿泊など、市内の魅力を回り回りました。ツアー参加者の感想では、観光地としての魅力、人の温かさ、行政との距離の近さを評価していただきました。

今回のツアーでは、昨年度のツアー参加企業であり、かつ、市の誘致企業に認定されている



AIカメラなどによる乗降調査の説明をする嘉創株の王代表取締役社長。

る株式会社リベンリの現地法人の株式会社リベンリ秋田の松澤さんがツアーに同行し、参加者をアテンドしました。また、ツアーの3日目は、同じく昨年度のツアー参加企業であり、かつ、市の誘致企業に認定されている嘉創株式会社の王代表取締役社長が、市内で実施中のAIカメラなどによる市民バス乗降調査の概要をツアー参加者に説明しました。

次回、来年の1月のツアーには今回と同じ企業が参加予定ですので、市としては、ツアー参加企業に市内進出していただけのように、引き続き、市の魅力を訴求していきます。

## サテライトオフィス誘致

## 市内視察ツアー

## 第51回生保内節盆踊り大会

## 盆踊り大会

8月20日、市役所田沢湖庁舎前駐車場で、4年ぶりに第51回生保内節盆踊り大会が開催されました。

当日は、連日の猛暑で当初予定していた開始時間を遅らせてスタートしました。オープニングアトラクションでは、石神稲穂太鼓の演奏やだしの園職員による踊りを披露。会場に生保内節が響き渡ると、受付を済ませた参加者が大きな輪になって生保内節盆踊りを楽しみました。

受付をして盆踊りに参加した方を対象として、賞品が当たる抽選会も行われました。



大きな輪になって行われた生保内節盆踊り大会。

## 第53回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会 第28回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会

市内中学校の成績は次のとおり。  
【男子】4位 角館A / 14位 神代 / 17位 生保内 / 18位 角館B / 19位 西明寺  
【女子】6位 角館A / 9位 角館B / 17位 西明寺A / 19位 神代 / 20位 生保内 / 21位 西明寺B

8月29日、田沢湖畔で「第53回大曲仙北中学校田沢湖一周駅伝競走大会」および「第28回大曲仙北中学校田沢湖女子駅伝競走大会」が行われ、男子15校21チーム、女子15校21チームが出場しました。  
男子（7区間20・6km）は大曲Aが1時間9分57秒で優勝、角館Aが1時間12分53秒で第4位になりました。女子（5区間12・6km）は美郷Aが48分22秒で優勝、角館Aが49分53秒で第6位になりました。



春山第1駐車場前をスタートする男子1区の選手。

地域おこし協力隊退任

### 東風平時人さんに感謝状



東風平さん（写真中央）に感謝状が贈呈されました。

2019年9月に仙北市地域おこし協力隊として着任し、インバウンド対応も含めたグリーンツーリズム推進の活動にあたってきた東風平時人さんの任期がこの8月で終了しました。  
8月29日に行われた感謝状贈呈式に出席した東風平さんは、田口市長から感謝状を受け取り「協力隊として最長4年間過ごした。この4年間で、一人で物事を行うことの限界を知った。今後は法人として活動し、旅行業として県内初の上場企業を目指したい」と、今後の抱負を含め感想を話しました。

仙北市戦没者

### 追悼式



ご冥福を祈って献花する参列者。

8月30日、仙北市民会館で令和5年度仙北市戦没者追悼式が厳かに行われ、ご遺族や関係者など約50人が参列しました。  
式典では黙祷を捧げたほか、戦争で亡くなられたご英霊のご冥福を祈りながら、参列者の皆さまから献花が行われました。  
戦後78年が経過しご遺族の高齢化にともない参列者の減少が進むなか、孫やひ孫などで組織する遺族会青年部の会員も参列し、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継ぐ活動を続けていくことを誓いました。

## 栄光・表彰 ～輝くとき

全国中学校体育大会・東北中学校体育大会出場を報告

### 市内の中学生が躍動！

9月1日、全国大会・東北大会に出場した角館中学校の選手（剣道・陸上・水泳）と神代中学校の選手（柔道）が市役所西木庁舎を訪れ、須田教育長へ出場と結果の報告をしました。  
また、10月に愛媛県で開催されるJOCジュニアオリンピックカップ第54回U16陸上競技大会のジャベリックスロー種目に県代表として出場する石川才稀さん（神代中学校）は、出場に向けた抱負を話しました。



令和5年度東北中学校体育大会  
第47回東北中学校剣道大会 ▶男子個人第2位 小野翔（角館中学校）  
▶男子団体第3位 角館中学校  
第46回東北中学校柔道大会 ▶個人戦男子60kg級第3位 田口悠歩（神代中学校）▶個人戦男子90kg超級第5位 藤村世海（神代中学校）

秋季全県小学生大会・兼東北学年別大会予選会

### 仙北市ジュニアから2選手が入賞！

8月20日、第21回秋田県小学生秋季ソフトテニス大会兼東北小学生学年別ソフトテニス大会秋田県予選会が、大仙市総合公園コートで開催されました。  
この大会の女子4年生以下の部に出場した江橋楓さん（仙北市ジュニア・西明寺小4年）・小原妃生（大曲ジュニア・大川西根小4年）ペアが第2位、男子4年生以下の部に出場した武藤小太郎さん（仙北市ジュニア・神代小4年）・伊藤篤希さん（南外神岡ジュニア・南外小4年）ペアが第3位の成績を収めました。入賞した2ペアは、10月1日に山形市で開催される第33回東北小学生学年別ソフトテニス大会への出場が決まりました。



左から、武藤小太郎さん、伊藤篤希さん、小原妃生さん、江橋楓さん。

## おやま囃子コンクール受賞者決定



9月8日、佐竹北家上覧時に、各丁内の曳山が一堂に会し、おやま囃子コンクールが開催されました。  
厳正な審査の結果、次の方々が各賞を受賞されました。（敬称略）  
《囃子部門》▶秋田県知事賞 横町若者 角館山本組 代表 山本善昭  
▶仙北市長賞 七日町丁内 わらび座 代表 小沢剛 ▶角館のお祭り保存会長賞 桜美町若者 飾山囃子弘道流奏秋会 代表 水平幹人  
▶田沢湖・角館観光協会賞 中央通り 奏雅扇舞会 代表 藤井哲也  
▶仙北市商工会賞 西勝楽町若者 秋月会 代表 古郡力  
《手踊り部門》▶秋田県知事賞 横町若者 渡部幸子社中 代表 渡部幸子 ▶仙北市長賞 桜美町若者 渡部幸子社中 代表 渡部幸子  
▶角館のお祭り保存会長賞 七日町丁内 藤美会 代表 藤原ミサ子  
▶田沢湖・角館観光協会賞 駅通り若者 藤美会 代表 藤原ミサ子  
▶仙北市商工会賞 上新町若者 千葉キヨ社中 代表 千葉キヨ

## 田沢湖地方猟友会 クレー射撃大会

8月14日、田沢湖クレー射撃場で令和5年度第25回田沢湖地方猟友会クレー射撃大会が開催され、12人が射撃の腕を競いました。  
大会の結果は次のとおりです。（敬称略・15枚×2ラウンド）  
▶優勝 佐々木徹（神代）26点  
▶準優勝 大友勲夫（生保内）24点  
▶第3位 小林克己（生保内）23点  
▶第4位 田口和広（生保内）22点  
▶第5位 真崎善博（生保内）20点



左から、真崎善博さん、小林克己さん、佐々木徹さん、大友勲夫さん